

## 日本大学量子科学研究所電子線利用研究施設 ポスト・ドクトラル・フェローの公募について

日本大学量子科学研究所電子線利用研究施設では下記のようにポスト・ドクトラル・フェローを公募いたします。つきましては、関係者にご周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募に関して宜しくお取り計らいくださるようお願いいたします。

### 記

#### 1. 公募職種・人員

ポスト・ドクトラル・フェロー 1名

ポスト・ドクトラル・フェローとは受け入れ研究者が行う研究プロジェクトにおいて、委嘱契約に基づき一定の職務を分担して研究に従事する者である。

#### 2. 研究内容

日本大学量子科学研究所電子線利用研究施設において、125MeV 電子線形加速器を利用した研究プロジェクト「可変波長高輝度単色光源の高度利用に関する研究」に従事する。当施設は電子線形加速器を利用した赤外自由電子レーザー、パラメトリック X 線源、THz コヒーレント放射を光源として学内外の研究者による利用研究に供している。採用後は加速器運転等を職務としながら加速器の高度化や光源開発に関する研究を行う。研究の詳細については、電子線利用研究施設のホームページを参照もしくは施設管理責任者に問い合わせること。

#### 3. 応募資格

(ア) 博士の学位を取得した者、着任までに学位の取得が確実な者

(イ) これまでの研究分野は問わない

#### 4. 給与・待遇等

月手当 35 万円、交通費は原則として実費支給

その他は日本大学ポスト・ドクトラル・フェロー規程及び理工学部ポスト・ドクトラル・フェローの受入れに関する内規に従う。

#### 5. 勤務形態・委嘱期間

「研究開発システムの改革の推進等による研究開発力の強化及び研究開発等の効率的推進等に関する法律」を適用する。(勤務時間は週 35 時間とみなす)

委嘱期間は 1 年以内、ただし当プロジェクトが継続する限り、所属長の許可を得て通算 10 年を上限に再委嘱する場合がある。

6. 公募締切

2023年5月22日(月)正午必着

ただし、締切り前に採用候補者が決まり募集終了となる場合がある

7. 着任時期

採用決定後、できるだけ早い時期

8. 選考方法

書類選考の上、面接を行う。面接の日時は対象者に通知する。

9. 提出書類

(ア) 履歴書(写真付)

(イ) 研究歴

(ウ) 研究業績リスト(URL または DOI を記載すること。主要論文で URL/DOI が無いものは別刷(コピー可)を添付すること。)

(エ) 着任後の抱負

(オ) 本人についての推薦書もしくは意見書

(宛名は「日本大学電子線利用施設管理責任者 早川 恭史」)

10. 書類送付先・問い合わせ先

郵送もしくは応募書類を全て PDF ファイルにして電子メールで下記に送付

(郵送の場合、封筒に「電子線利用研究施設 PD 応募」と付記、電子メールの場合も件名を「電子線利用研究施設 PD 応募」とすること。)

〒274-8501

千葉県船橋市習志野台 7-24-1 日本大学船橋校舎 量子科学研究所電子線利用研究施設  
管理責任者 早川 恭史

E-mail: [hayakawa.yasushi@nihon-u.ac.jp](mailto:hayakawa.yasushi@nihon-u.ac.jp)

Tel: 047-469-5983

Fax: 047-469-5490

URL: <http://www.lebra.nihon-u.ac.jp/>